

vol.117 御所市

ぐるっと奈良

◆掲載情報に関するお問い合わせ◆

御所市役所 観光振興課 観光係
受付時間: 平日8:30~17:15
TEL: 0745-62-3001 (代)
WEB: <https://www.city.gose.nara.jp/>

「御所まち」とは?

御所まちは、江戸時代初期に形成された陣屋町で、町割りや環濠、水路(背割り下水)は当時とほぼ変わらない姿をとどめ、伝統的な建物がたくさん並ぶ大変風情あるまちです。

商業が栄え商家が軒を連ねる西御所



西御所は、環濠が取り巻く江戸時代の商都です。木綿の大和緋、菜種油、薬種、運送、醸造、旅籠など、様々な商売が栄えました。今も当時の面影のまに、重厚な町家が軒を連ねています。

お寺を中心に町が造られた東御所



東御所は、円照寺を中心とした「寺内町」として整備されました。南のはずれに安土桃山時代~江戸時代前期の武将・大名(大和御所藩の初代藩主)桑山元晴の陣屋があったとされ、今も「代官町」という町名が残っています。



けんちん寺
検地絵図

寛保2(1742)年の検地は、御所藩領→幕府領→郡山藩領→幕府領と変遷した御所まち近辺のみに行われたもので、この地方としては、江戸時代の最後の検地でした。絵図には、通り名・道幅・持ち主・面積・番号等が書かれています。現状の柳田川は南に移っていますが、道幅・背割り下水・環濠・寺院の場所等は、ほぼ現状通りです。この検地は、幕府から派遣された8人の検地役人の監督のもとで行われましたが、御所を担当した2人のうち、高山吉太夫は客死し、その墓は円照寺にあります。



かんごう
環濠



さんぞういりや
三層入母屋



こうきんば
高札場



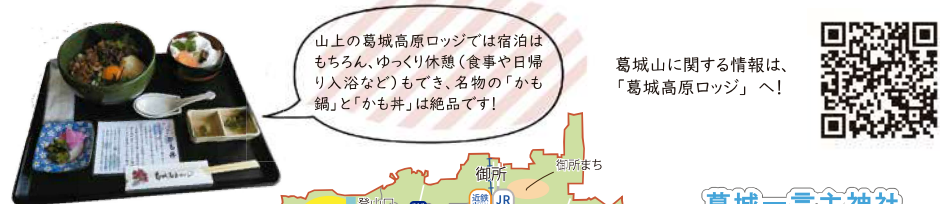
むしかくまど
虫籠窓



すざたま
杉玉

夏も楽しめる葛城高原(大和葛城山)

御所市のシンボルのひとつ「葛城山」(標高959m)は、「一目百万本」と称されるツツジで有名ですが、5月のツツジ観花シーズンを終えると、夏に向け少しずつ緑が増えていきます!いろんな鳥たちのさえずりがこだまし、とても涼しい高原!ここでは登山はもちろんトレッキングや森林浴など自然、景色、癒し、ふれあい...1年を通していろんな楽しみ方があります!春夏秋冬それぞれの風景と壮麗なロケーションが魅力の葛城山へぜひお越しください☆



高天彦神社



古代豪族「葛城氏」の祖神といわれる「高御産巢日神」が祀られています。樹齢数百年の杉並木の先にひっそりとたたずみ、拝殿背後の山「白雲峯」がご神体です。

高鴨神社

古代豪族「鴨氏」発祥の地にお祀りされた、全国の加茂(鴨・賀茂)社の総本宮といわれる日本最古の神社のひとつで、本殿は国の重要文化財に指定されています。



葛城一言主神社



「一言主大神」をお祀りする神社の総本宮で、願いを一言だけかなえてくれる「いちごんさん」として親しまれています。境内には樹齢1200年といわれる大銀杏の巨木があり、11月下旬には見事な黄葉が見られます。

郵便名柄館 Tegami Cafe

「名柄」は、水越街道と名柄街道が交差するところを中心に江戸時代から宿場町として栄えたところで、今もその面影を残しています。そのレトロな街並みの中でひととき存在感を放っていた「旧名柄郵便局舎」。この郵便局は大正2年に建築され、現存する郵便局舎の中で日本最古クラスと言われます。2015年の5月に「郵便名柄館」として生まれ変わり、館内は「郵政博物館」が監修した郵便の歴史がわかる資料館となっています。併設している人気気の「Tegami Cafe」で美味しいコーヒーを飲みながら、大切な人へ手紙を書いてみませんか?



テガミランチ (一例)

住所: 御所市名柄326-1
☎ 0745-60-8386
営業時間: 11:00~16:00
(LO15:30)
定休日: 火・水曜日
駐車場: 有

■本ページのお問い合わせ先
近鉄ケーブルネットワーク株式会社
II 営業部
TEL : 0743-75-5662
平日: 9:00 ~ 18:00

◆編集後記◆
今年も暑い夏がやってまいりましたね。夏休みということでお出かけをされる方も多いと思いますが、熱中症にはくれぐれもお気を付けください。今月のぐるっと奈良は御所市を特集いたしました。葛城山ロープウェイに登った先にある「葛城高原ロッジ」を訪れたら絶対食べていただきたいのが、人気メニューのかも井です。こちらは季節を問わずいただくことができます!また、山頂から眺める景色は絶景です!この夏はぜひ御所市へ訪れてみてはいかがでしょうか☆心身ともにリフレッシュされること間違いなしです!